

2025年11月5日

参政党代表 神谷宗幣 様

宮城県知事選挙に関する質問状

平素よりお世話になっております。弊番組では、2025年10月26日に執行された宮城県知事選挙の取材を進めております。選挙をめぐっては、多くの市民がSNSで様々な情報を発信し、その中には、根拠が不明確なものによって、誹謗中傷などが発生しました。つきましては、以下に質問事項に関して、ご多忙のところ大変恐縮ですが、11月7日(金)午後7時までにメールでご回答頂ければ幸いです。

【質問①】

X上で、「参政党の党员」を名乗る複数のアカウントが、「売国的宮城県知事 村井嘉浩の悪行14選」という以下の画像を投稿しています。少なくとも一部事実ではない内容があると考えられます。党の関係者が投稿を行っていたとすれば、事実ではない情報を拡散したことについて、ご見解をお聞かせ下さい。



【質問②】

神谷代表は2025年10月25日の仙台市内の街頭演説において、次のように話しています。

「選挙って皆さん、攻撃し合いながら、不正確な表現ありますよ。ちょっとぐらい。それはお互いやっているわけですよ。今はネットで可視化されているけど、昔から選挙の時は流言飛語が飛び交うわけですよ。嘘やデマが飛び交うわけですよ」

神谷代表は、選挙において嘘やデマが飛び交うことについて、許容されるべきとお考えでしょうか。ご意見をお聞かせ下さい。

【質問③】

神谷代表は、2025年10月27日の国会内でのぶら下がり取材で、次のように答えています。

「デマに関してはですね、定義の問題だと思うんですね、民営化がどうだとかっていうことで。我々は意図的にデマを流すことはしません。ただ、私達が言ったことにどんどん尾ひれがついてですね、これは確かに事実とはちょっと違うよねというふうなことが拡散されていたことを私も目にしました。けれどもこれは当然ですけど参政党が指示を出して何かやらせたとかですね、もちろん和田陣営が何か意図的にやったということではなくて」

この発言は宮城県知事選において、和田氏や参政党の支持者が、何らかのデマを流したことを認めているとも解釈できますが、ご見解をお聞かせ下さい。デマとは、具体的に何を指しているのか教えて下さい。また、「尾ひれがついて」というのは、何の発言がどのように変化したのか教えて下さい。

【質問④】

今回の知事選では、一部の宮城県議会議員に対し、「移民にコイツの家族を襲撃させたらいい」という脅迫などが相次いでいることについてご見解をお聞かせ下さい。

株式会社 TBSテレビ

報道局調査報道部「報道特集」

